

**企業における**



**品質管理って何？**

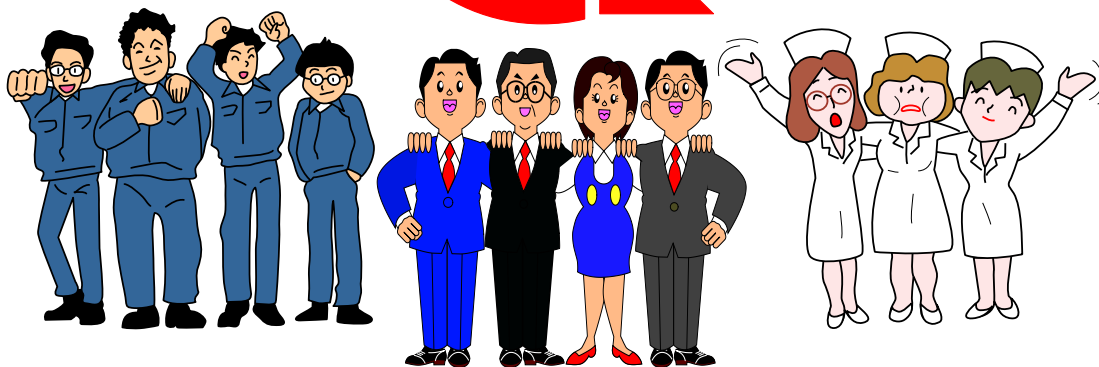
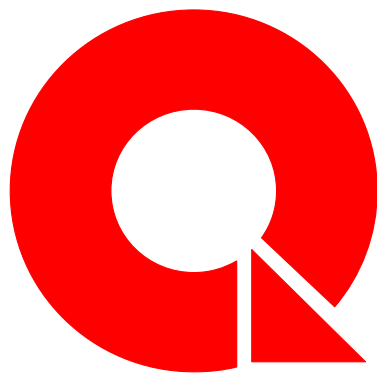
---

**身近でわかる活動って？**

**QCサークル近畿支部 大阪・近畿南地区  
アドバイザー 小西龍太郎**

# 小集団活動(QCサークル)です

---



# 今日、聞いていただく内容

---



1. 1 QCサークル活動の歴史
1. 2 QCサークル活動の基本
1. 3 2つのQCストーリー
1. 4 解説
  - 問題解決型QCストーリー
  - 課題達成型QCストーリー

▶はじめに

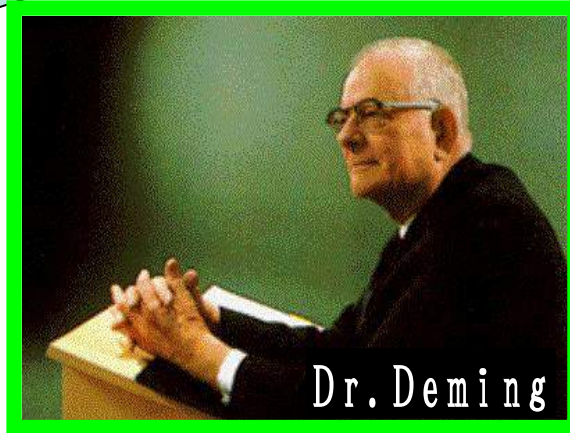
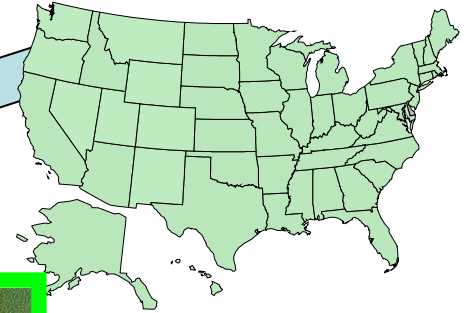
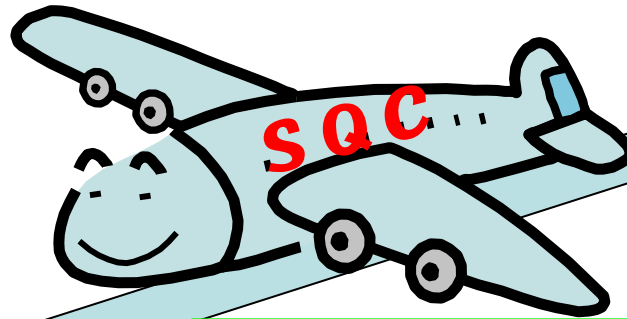
**QC博士えー  
QCサークルって何なのか？  
教えて!!**



**じゃあわかりやすく説明するよ。  
まず、QCサークルがどのように  
誕生したか調べてみよう!!**

# 1.1 QCサークル活動の歴史①

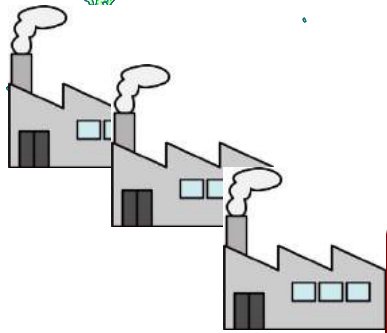
1950年



1951年デミング賞



アメリカから統計的品質管理(SQC)の権威、エドワーズ・デミング博士が来日。企業に品質管理を教えた



## 1.1 QCサークル活動の歴史②

QCサークル誕生は、1962年。1950年アメリカからデミング博士がSQC(統計的品質管理)を日本に持ち込んでから12年後

品質管理を勉強する場がない! の声

東京大学 石川馨 教授が提唱

職場で小グループをつくり  
「現場とQC」誌で勉強して、  
QC活動を進めようと提唱  
そのグループを

QCサークルと命名



# 1. 1 1964年勉強のツール、 雑誌「現場とQC」創刊

「現場とQC」誌 現在の「QCサークル」誌の発刊に当って

1964年4月 第1号発刊



QCサークルの父  
石川 馨氏



「現場とQC」誌 創刊号

発刊に当って  
石川 馨

3時代になってきま  
そこで現場の方へ  
しようと思って編集  
ある皆様のご意見を  
なつて、あるいは各  
つていただいて、協  
をしていきたいと思  
願います。

# 1.1 QCサークルの定義を知りましょう

## QCサークルの定義

QCサークルとは、

第一線の職場で働く人々が  
継続的に製品・サービス・仕事などの質の管理・改善  
を行う小グループである。

JSQC-Std 31-001:2015年 品質管理学会規格





## 1.2 QCサークル活動の基本理念をつくった

基本理念とは・・・

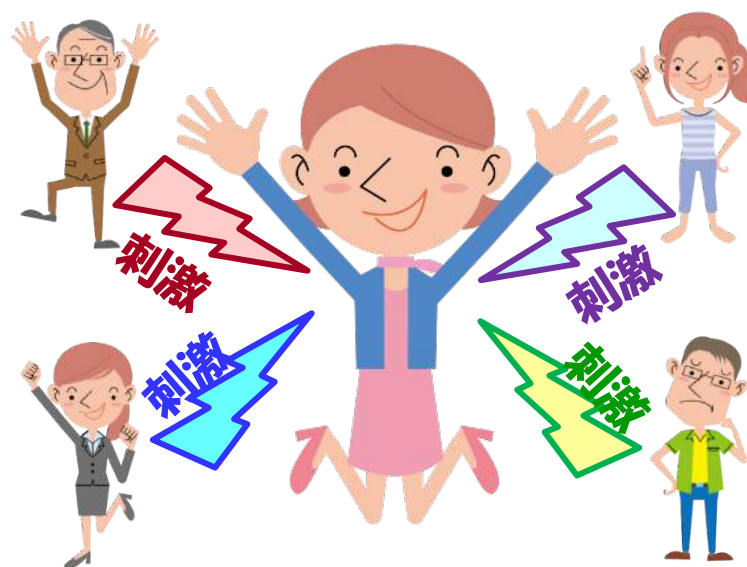
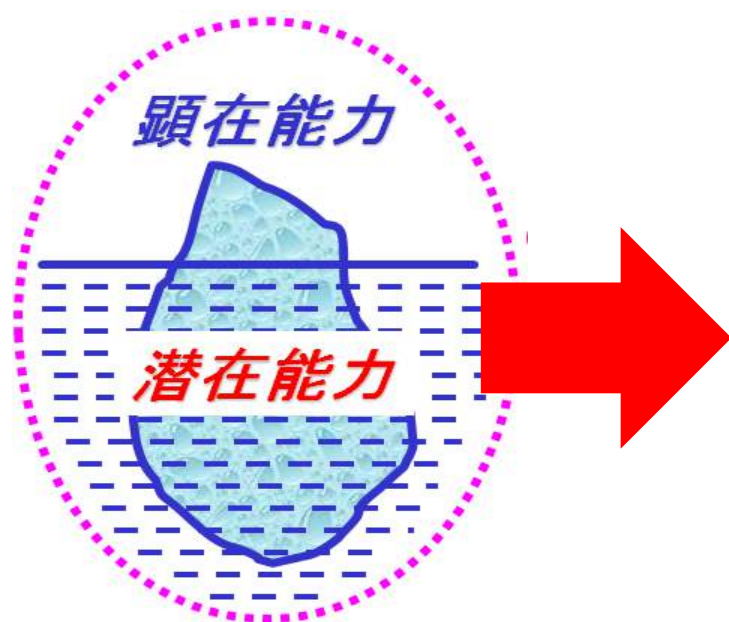
QCサークル活動にかかわる人々が活動に期待し、進むべき方向を示したもの

3つあります。



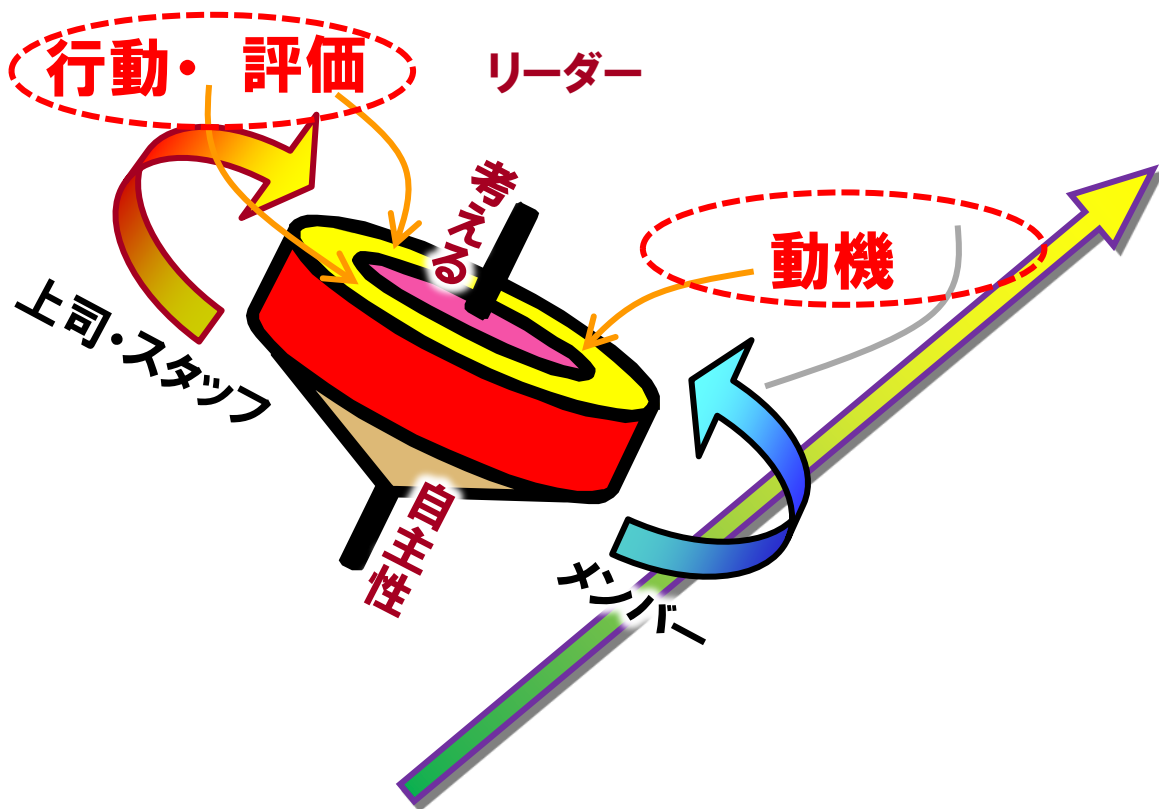
# 1)人間の能力を発揮し、無限の可能性を引き出す

人間には、成長したい喜びを得たいという本質的な欲求がある。  
QCサークル活動は、活動を行なうリーダーやメンバーに対し、自分たちの能力の発揮と向上の場を提供します。



## 2)人間性を尊重し、生きがいある明るい職場を造る

人は人生のほとんどの時間を職場で過ごします。  
生きがい・働きがいのある明るく楽しい職場にすることを目指します。  
自主性・創造性の発揮を基本としています。



人間性＝人間らしさ

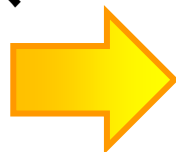
人間らしさ  
「自主性」と「創造性」を  
相互に醸成する



### 3) 企業の体質改善・発展に寄与する

QCサークル活動は、全員活動として、企業活動（技術、製造、営業サービス）の体質を改善し、**お客様満足の上昇及び企業の発展に寄与します。**

- お客様満足の上昇
- 企業に関する人々への貢献
- 社会への貢献



# (参考)QCサークルと人の成長願望



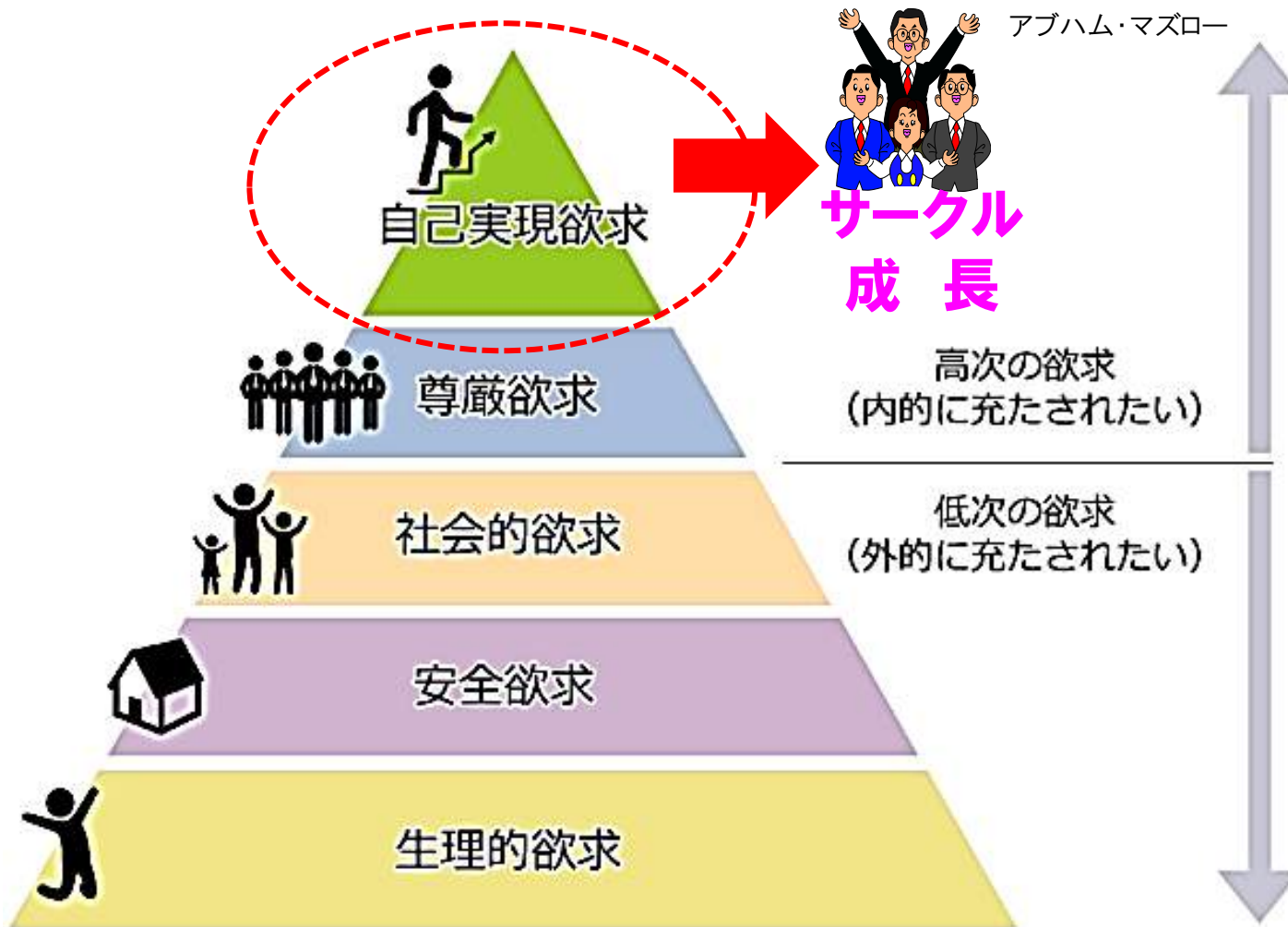
1908~1970

アメリカの心理学者  
「人間性心理の親」  
といわれる

## マズローの人間欲求5段階

アブハム・マズロー

高次元へ



# 1.2.2 QCサークル活動の進め方

QCサークルの結成と登録

- サークル名を決める
- 社内登録
- QCサークル本部登録

話し合い・勉強の場

(チームワークができる)

(認められ、励まされやる気が高まる)  
(管理・改善能力が向上する)

QCサークル活動計画の作成

テーマ解決活動の実施

テーマの選定

- 問題・課題の整理
- テーマの決定

活動計画の作成

- 活動の手順
- メンバー役割分担
- スケジュール

管理・改善活動

- 業務知識やQC手法などの活用

まとめと発表

(成果上がる)

自己評価(活動のチェック)

社外での発表

活動する  
次のテーマを取り上げて

継続的に繰り返す

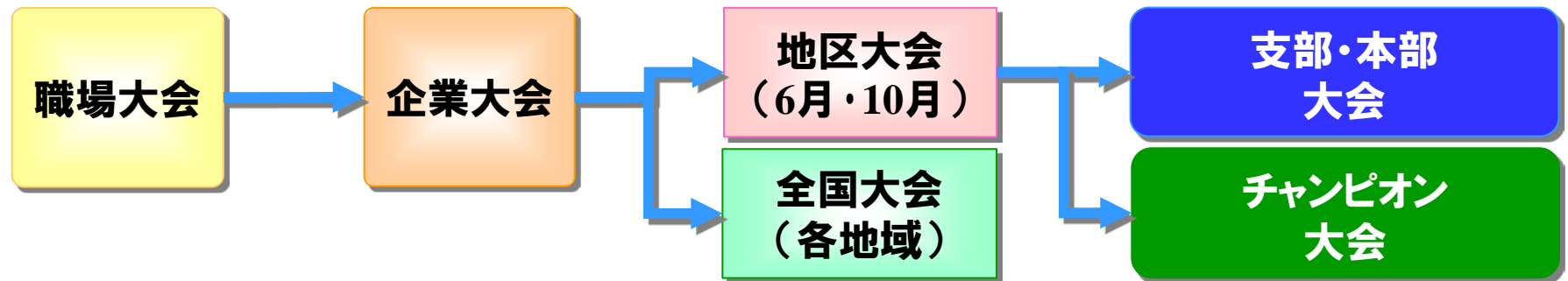


# 活動のまとめは！QCサークル体験談発表会

## ■QCサークル大会

QCサークルの自己啓発・相互啓発を狙いとして定期的に行なわれる

## ■各種大会の関連(例)



### ●職場・地区大会(例:近畿支部大阪・近畿南地区大会)

各職場や会社から選抜されたサークルが出場

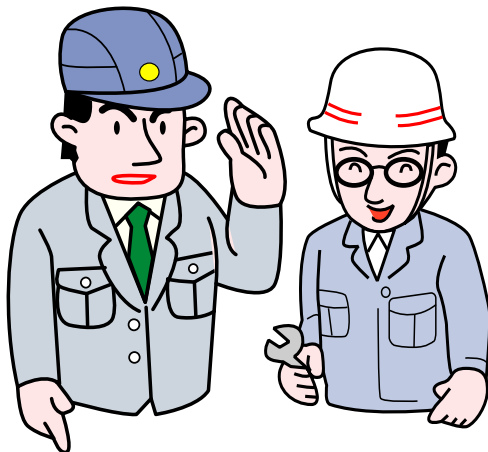
※わいがや指導会もありますよ

### ●支部・本部大会(例:本部長選抜大会・JHS大会など)

# QCサークル活性化のコツは・・・



**経営者の  
支援**



**上長とリーダー  
の情報共有**



**メンバーの  
成長**

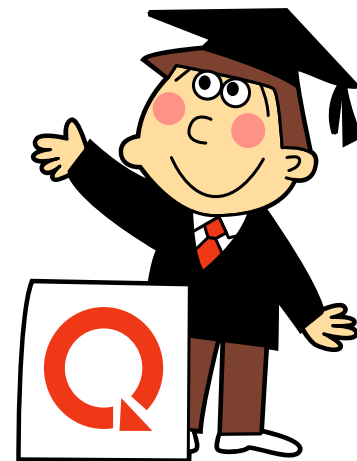
**です。**



## 1.3 いよいよ実践活動です

# 2つのQCCストーリーと解説

**問題解決型**  
**課題達成型**



# 1.3.1 問題と課題とは？

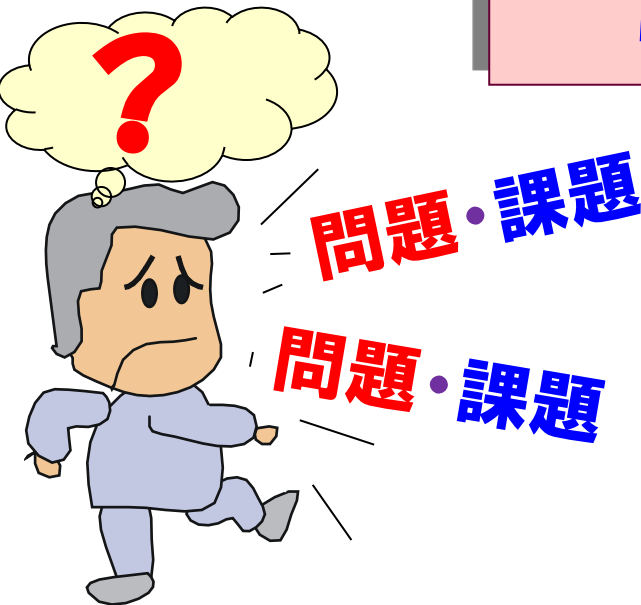
問題と課題、違うものですか？

問題と課題は同じ仲間  
課題は問題の一部

問題

課題

違うものかと思ってた！

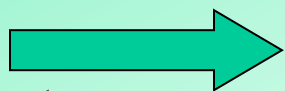


# 1.3.2 問題と課題(続き)

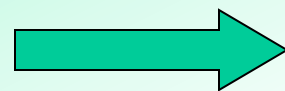


問題と課題は時間の流れでみると  
わかりやすい!

過去



現在



将来

既に発生して  
いる問題

工場で不良品が  
いっぱい出てるぞー

**問題**



現在、問題は発生し  
ていないが、「さらに  
良く」したくて意識に  
つくる問題

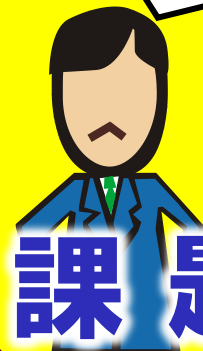
もっと良く  
したい

**課題**

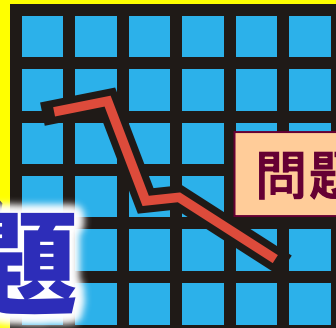


将来、発生しそうな  
不具合を先取りして  
設定する問題

将来、問題だぞ!

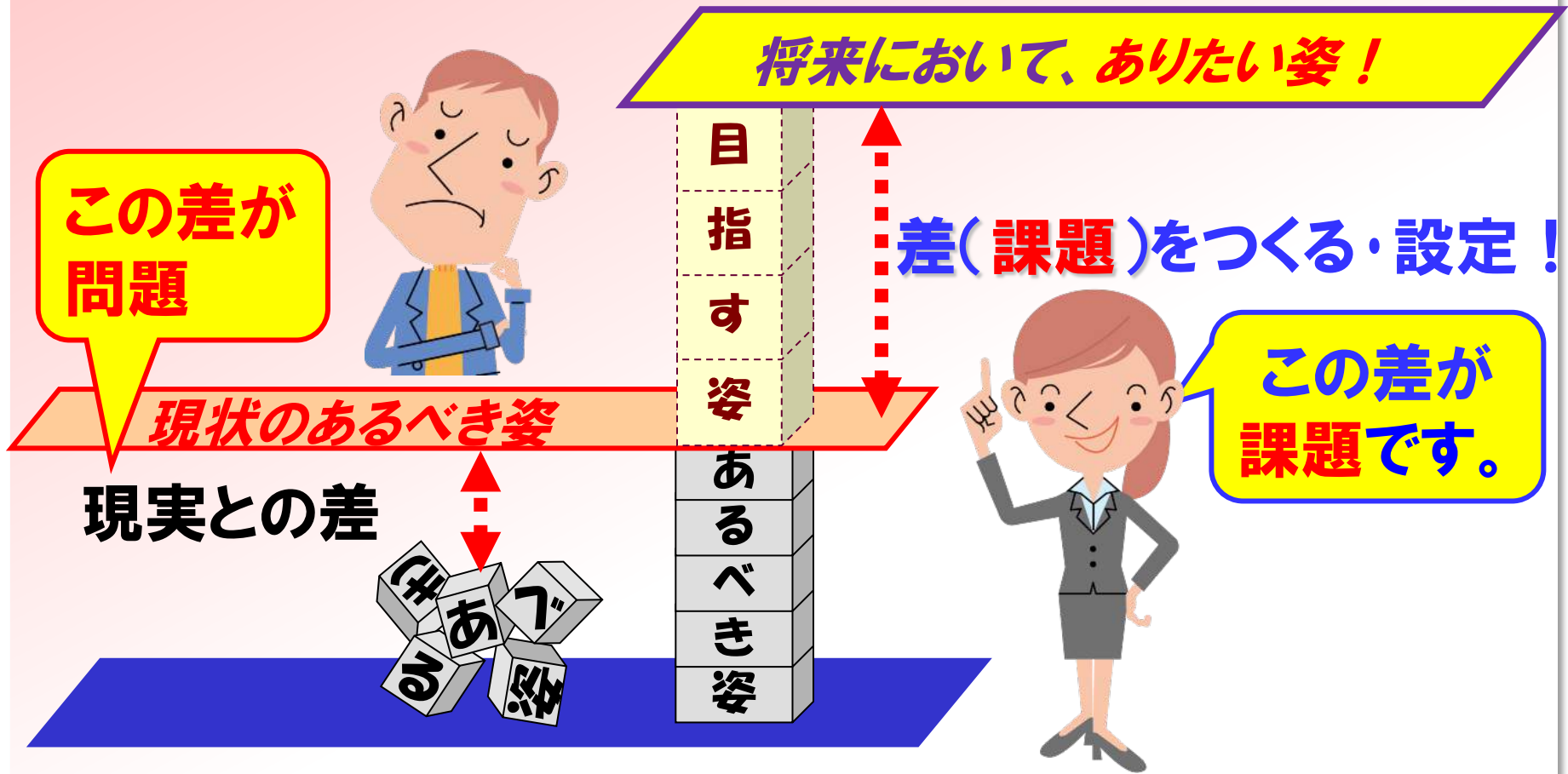


**課題**



# 1.3.3 問題と課題(続き)

**問題**・・・製品、仕事のあるべき姿と現状との差(ギャップ)  
**課題**・・・将来において、ありたい姿との差(ギャップ)



## 1.3.4 問題の事例

製品の仕訳と梱包  
作業に時間がかかり、  
毎日残業しなくては  
ならない！  
(もっと楽に、早く)



また、伝票の記載  
ミスで商品がお客様  
に届かない！  
二度と起こらない  
よう再発防止を！  
(クレーム対策)

今、過去、起こっていること



- ・今起こっておる問題！
- ・過去から起こっている問題！  
(「あるべき姿」に戻す)

原因が存在する

早く何とか  
しなくては！



## 1.3.5 課題の事例

競合A社に価格で勝つためには、現状の人数でモノをつくり続けるのは問題！  
(現状に甘えず)



海外展開が更に加速し、今の部品の供給体制が、3年後には問題になる！  
(将来の先取り)

今は問題なくても

- ・現状を打破するため
  - ・新しい業務に対応するために
- つくり出す問題

原因は存在しない

現状に甘んじるな！  
課題は探せば  
いくらでもあるぞ！



# 1.3.6 問題解決とは

**問題**

を

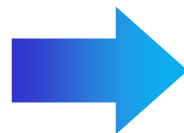
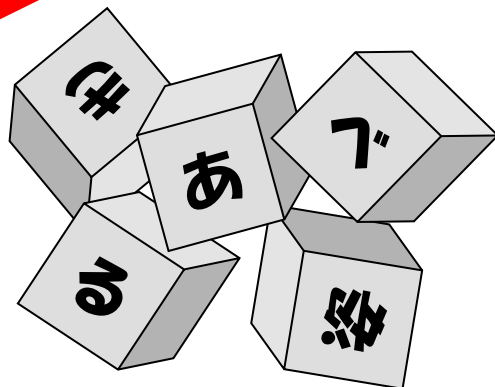
**解決**

する

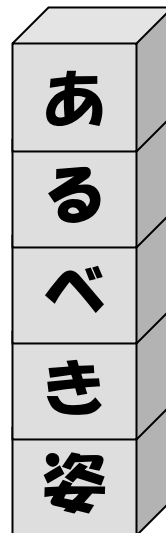
製品、サービス、仕事の  
「あるべき姿」と  
「現状」との間に  
差(ギャップ)が生じる

「あるべき姿」と  
「現状」との間の  
差(ギャップ)を解消する

あるべき姿が崩れている



あるべき姿に  
戻ったよ





# 1.3.7 課題達成とは

課題

を

達成

する

今、問題が発生していなくても、  
**意図的に問題をつくる・設定する**

成し遂げる

将来においてありたい姿！

目指す姿

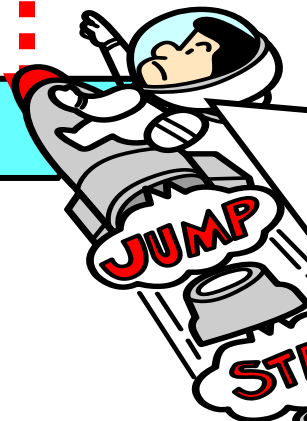
差(問題)をつくる

現状は問題ないが...

現状に甘えるな！



あるべき姿



この意図的に  
つくった差が  
「課題」であり

この差を  
埋めることが  
課題達成だ！



# 1.4.1 さて、QCストーリーとは



QCストーリーって何ですか？



何か困ったときに、どのように進めていけば  
うまくいくかをまとめた、一連の筋書き

(株)小松製作所で

QCストーリー  
誕生

この筋書きでまとめ、説明するとわかりやすい

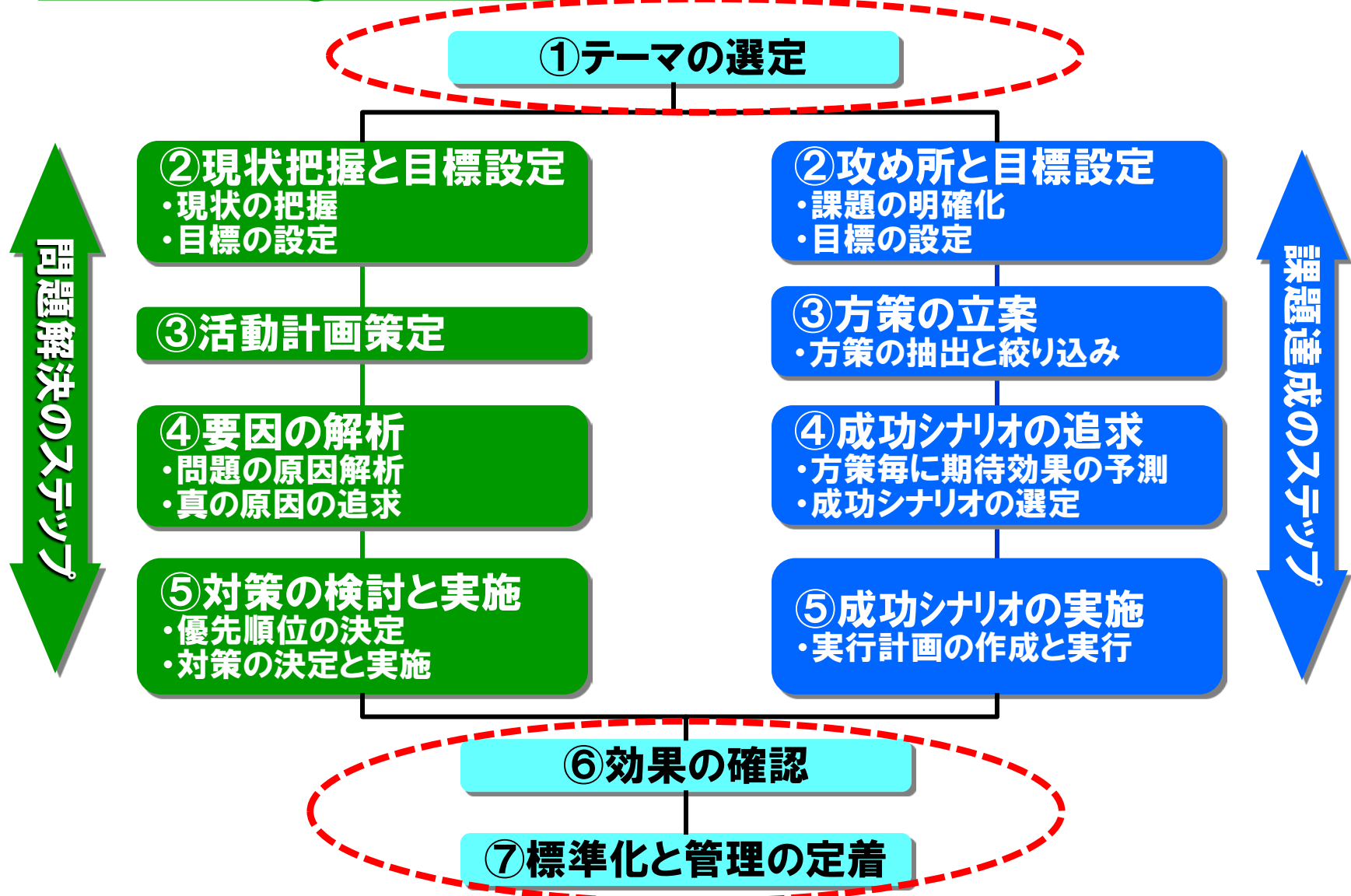
QCストーリー  
のステップで問題を解決すると効果的です



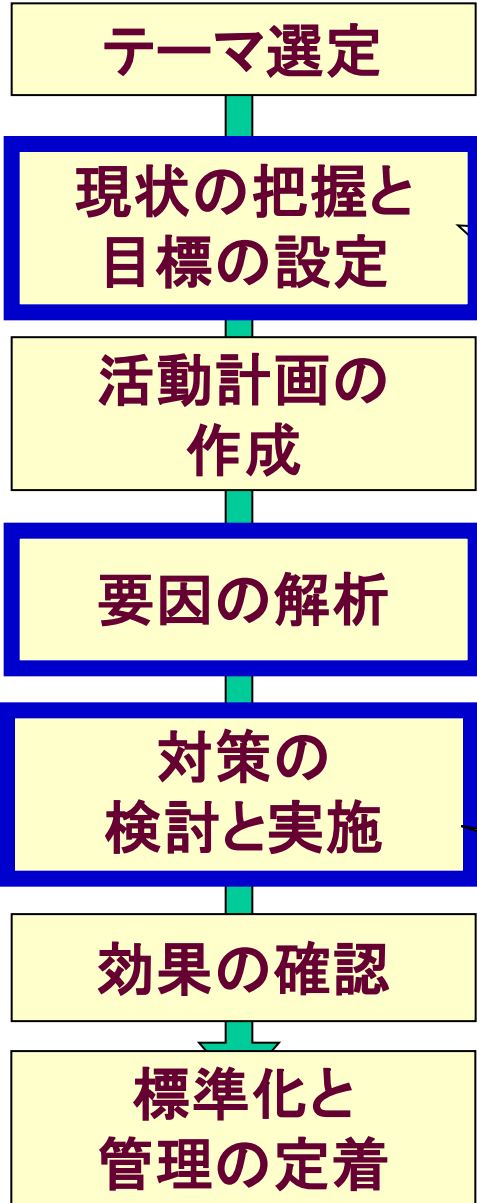
# 1.4.2 二つのQCストーリー・7ステップです

## 問題解決型QCストーリー

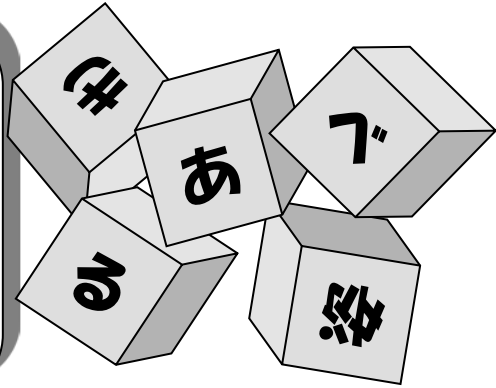
## 課題達成型QCストーリー



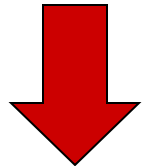
# 1.4.3 問題解決型の・・・ポイントは3つ



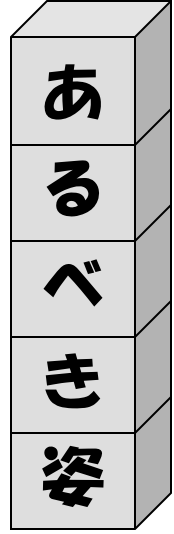
問題(あるべき姿との差)がどのくらいあるのか?  
どこまで戻す?



なぜ?この問題が発生したの?  
真の原因は? (真犯人)



真の原因が見つかりこれを取り除くことで解決!(あるべき姿に戻す)



# 1.4.4 課題達成型型の・・・ポイントも3つ

あいたい姿

テーマ選定

課題の  
明確化と  
目標の設定

活動計画の作成

方策の立案

最適策の追究

最適策の実施

効果の確認

標準化と  
管理の定着

理想の『あいたい姿』と『現状の姿』との『差(課題!)』を明確にし、それを埋める『攻め所』を決め、『あいたい姿』のどのレベルまでに近づけるか? (=目標)を決める



現状レベル

目標

何を?



どこまでいっ?

いつまでに?

達成のアイデアを  
何でも良いから  
多く出し合う

対策上の障害を取り除いて最適策を実施する



# 選定確認手順

新規の業務か？

不具合が発生しているか？

1

はい

いいえ

2

いいえ

課題の先取りか？

魅力的品質か？

はい

3

いいえ

現状の打破か？

はい

4

いいえ

はい

5

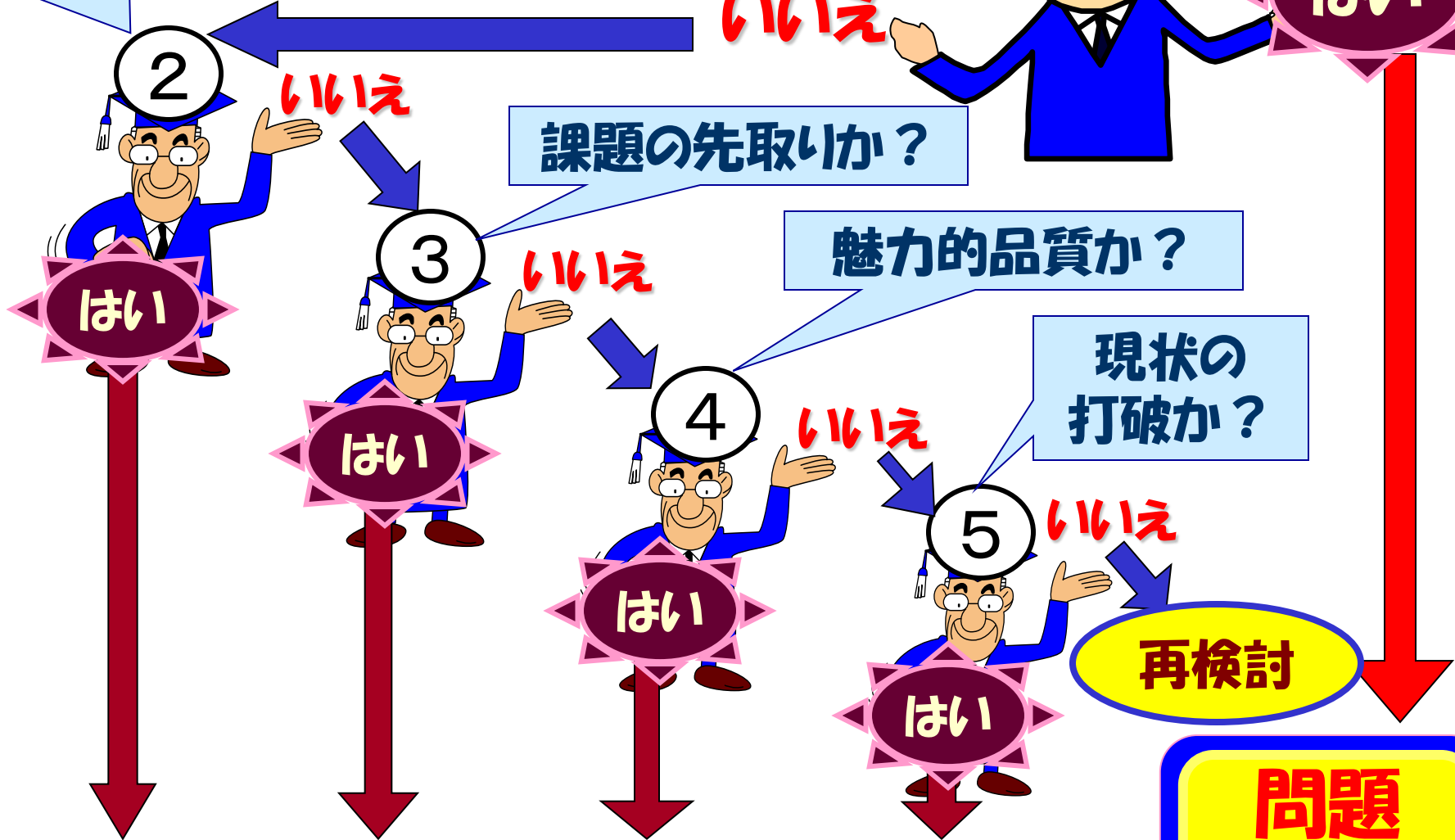
いいえ

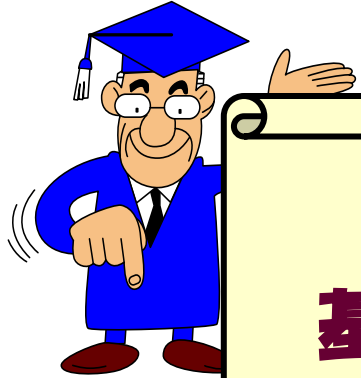
はい

再検討

課題達成型

問題  
解決型





# 2つのQCストーリー最後に

**基本は問題解決型QCストーリーです  
問題解決型で基本を学びましょう。**

**一方で最近の職場においては、状況に  
応じ課題達成型を使うQCサークルも増  
えてきています。**

**経験しかありません。一番勉強のしやすい  
方法は真似！（「学ぶ(マネフ)」）です。**

**実践しながら大いに学(真似)ぼう!**



# QCサークルで明るい 職場づくりを！

**ご清聴ありがとうございました。**

